



令和7年度 第17号 令和8年1月7日(水)

『一年の計は元旦にあり』 新たな目標を掲げて頑張りましょう

新年、明けましておめでとうございます。

寒さが厳しいながらも(例年よりは暖かいとは報道されましたが…)晴天のもと初日の出を拝することのできる年明けを経て、保護者の皆様におかれましては気持ちよく新たな年を迎えられたこととご推察申し上げます。今年も昨年同様に本校の教育活動に関わりまして、ご理解ご支援をよろしくお願いいたします。

新たな年が始まった元日には、子どもたちはどんな夢を抱いて今年一年間の新たな目標を立てたでしょうか。各ご家庭では、年頭の抱負(目標)を伝え合ったりしていただけたでしょうか。子どもたちは、保護者の皆さんから年頭の抱負を聞くことによって、目標を設定するにあたっての留意点(難易度や具体性)、目標達成に向けた実践計画などたくさんのお話を学ぶことができると思います。前向きで実現可能な目標があるからこそ、楽しく充実した毎日が送れると思います。今年は、是非、子どもに抱負を述べさせるだけでなく大人も抱負を明らかにするなど、互いに抱負を述べ合うことで、保護者の皆さんに見本となっていたいただき、各々にとって有意義な抱負(目標)が見いだせるようお願いしております。

さて、令和8年の本校の抱負はと申しますと、これまでの引き続きではありますが、次の5つをあげたいと思います。

- ①児童にとって安全で、毎日を安心して過ごすことのできる学校にする。
- ②児童が何事にも一生懸命に取り組み、自分のよさを十分に発揮できる学校にする。
- ③児童が「わかる喜び」「できる楽しさ」を感じ得る学校にする。
- ④友人と自分との違いを理解し、各々のよさを伸ばし合う学校にする。
- ⑤各々のよさを互いに生かし協力し合って、一つのことを成し遂げる学校にする。

「一年の計は元旦にあり」と古来言われております。「計」とは、目標を定めた後にいかに実現へ向けて「計る」ことかと思えます。そのためには、何よりもしっかりと目標をもつことが肝要と考えております。そして、目標の達成・具現化に向けて、一步一步着実に歩ませたい、共に歩んでいきたいと思っております。



保護者の皆様ならびに地域の皆様におかれましては、旧年中、様々な面において誠にお世話になりました。児童が安全で充実した学校生活を引き続き送れますよう、令和8年もよろしくお願いいたします。

自分のペースを守って、精一杯がんばりました

11月19日に予定していたマラソン大会がインフルエンザのまん延による影響で中止になってしまったことは残念でした。しかし、マラソン大会を楽しみにしていた児童もいたことから、その代替措置として、12月17日～19日の3日間にわたって『チャレンジ走』を低・中・高学年ごとに実施しました。

いずれの日も晴天で、特に17日の低学年と19日の高学年の各実施日は風もなく絶好のコンディションでした。18日の中学年実施日は北風が強く、向かい風を受ける箇所では少々難儀な様子が見えましたが、皆、頑張りました。西校庭と中校庭を周回するコース(低学年：約600m、中学年：約800m、高学年：約1000m)を自分で決めたペースを維持しながら各々が設定した目標タイム・順位を目指して走っていました。苦しくなったり疲れたりして途中で止めたくなる弱い自分自身に打ち勝てるよう、それぞれが自分のペースを守りながら精一杯走っていました。走り終わりゴールした表情に充実感を見とれることができ、「代替措置とはいっても、実施してよかった」との思いが湧き上がりました。

今回は、急な対応から保護者の皆様方の参観を控えていただくなど、様々な点においてご理解とご協力をいただき、大過なく実施することができました。ありがとうございました。



これまでにたくさんの学びを積み重ねました

本校では、日々の教科学習をしっかりと行うことは勿論、環境教育、地域教育、情報教育、福祉教育など社会の要請に応じた各種の教育活動にも取り組んでいます。これらの学習では、見学や交流、疑似体験などの体験的な学習活動を通して「見て、聞いて、時には触れて、そして感じる」といった実感的理解、心を揺さぶられる経験を大切にしております。

4月から多くの体験的な学習を行いましたので、そのうちの一部を次にお伝えします。



＜1年＞ウサギの飼育体験、手紙の書き方学習

＜2年＞フォレストリースクール、まち探検

＜3年＞万引き防止教室、歯科衛生士による歯みがき教室

＜4年＞手話教室、介護体験学習

＜5年＞けが防止の為にストレッチ教室、命を育む講座

＜6年＞三郷地区の地域めぐり、租税教室

＜特支＞伊勢崎特支学校児童との交流学习

※この他にも、車椅子体験や人権教室、情報モラル講習会などたくさんの学習を行いました。

このように、各学年で必要な時期に児童の実態に応じて、座学だけでは得ることのできない、「できた」「わかった」といった声が思わずあがるような学びを展開しています。

＜保護者の皆様へのお願い＞

繰り返しのお願いとなりますが、急な事情で自動車による朝の送りをせざるを得ない場合、校地南側・東側の路上における児童の降車はお控えください。校地南側・東側の道路は、一般車両の通行が多いうえに三中生や伊商生が登校のために行き交うなど交通量が多く、事故が発生してからでは遅い、安全面で憂慮すべき箇所と認識しております。

三郷公民館のご厚意で、朝の7:30～8:30は三郷小児童の送りに限って特別に公民館駐車場を降車場所として駐車可の了解を得ておりますので、そちらをご利用ください。**路上での降車は危険ですので差し控え、三郷公民館駐車場での降車をお願いいたします。**

朝は何かと忙しいとは存じますが、児童の安全を確保する意味からよろしく申し上げます。多くの保護者の皆様にご理解・ご協力いただいているなか、恐縮に存じますが、学期始めの時期にあたり再度のお願いをいたしました。